

桜友会 広報誌 まごころ

第三十二号

発行人
社会福祉法人 桜友会
「法人本部」

〒036-8374

弘前市大字土堂字長瀬385-1

TEL 0172-39-2222

FAX 0172-39-2223

URL <http://o-yukai.jp>



理事長
町田 藤一郎

日増しに秋が深まり、山々の紅葉が美しく華やかな季節となりました。皆様におかれましては、ご健勝にてお過ごしのことと存じます。

本年は過去に例を見ない猛暑となり、弘前では県内観測史上最高となる39度を超える日もありました。降雨量も少なく、りんごや野菜等の生育に大きな影響を及ぼしております。9月半ばまで真夏日も見られ、感染予防に加えて熱中症対策と、健康維持に苦心する一夏となりました。

さて、最近のニュースに目を向けると、高齢者の割合は年々上昇しており、人口の10人に

1人が80歳以上となったそうです。

今や人生100年時代、東京では101歳の薬剤師さんが現役で働いておられるそうです。弘前市や近隣市町村でも、90歳を越えて農業等に従事されている方が多数いらっしゃいます。当法人でも高齢者の職場での活躍や働き手の介護離職防止等、地域を取り巻く課題に向き合い支援出来る場を整えていきたいと考えております。

私事になりますが、昨年末寿を迎え、図らずも旭日小綬章の栄に浴しました。これもひとえに皆様方の温かいご支援ご指導の賜物と深く感謝を申し上げます。次第です。

今後も当法人の役職員一丸となって地域の皆様と歩みを共にして参る所存ですので、引き続きご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



介護老人保健施設 ふじ苑



施設長(管理医師)

千葉 博信

新型コロナウイルスが発症してから4年目となりました。コロナは今年に入り、2類から5類に分類され、日常生活もようやく落ち着きを見せ始めております。

ふじ苑の入所様様の感染は昨年12月に発生しましたが、丁度1ヶ月で全員治癒し、事なきを得ております。

入所様様はご家族との面会も思うに任せず大変悲しい事ですが、もう少しの我慢です。よろしくお願い致します。

私が、ふじ苑に勤めた2020年の春からコロナ感染症が発生しました。

そのような事情から、本来のふじ苑の活動について全く知りませんが、徐々に活動を広げ職員と協力の上、より素晴らしいふじ苑の生活環境の向上に邁進していきたいと思っております。今後もよろしくお願い致します。





①足ぶみ 左右交互に20回

太ももを高く
上げましょう。



②膝のばし 左右交互に20回

太ももはイスに
つけたまま足を
上げましょう。



③つま先上げ 両足をそろえて20回

かかとを床に
つけ、足を
少し前に出し
ましょう。



④かかと上げ 両足をそろえて20回

つま先を床に
つけて足を
少し後ろに
引きましょう。



ご高齢者の生活の中で一番気を
付けたいのが転倒です。

転倒は骨折のリスクが高く、
そこから寝たきり状態や、認知症の
発症・進行に繋がってしまう恐れが
あるからです。

そこで今回リハビリからは、実際に
訓練でも行っている、自宅で簡単に
できる足の運動を紹介します。転倒
予防をして元気に過ごしましょう。

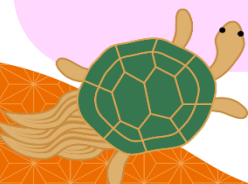
作業療法士 田澤 絵理香

給食部門では秋から行事食が続きます。9月の敬老会
から始まり、彼岸や十五夜、12月にはクリスマスや
年越しがあります。

特に敬老会は一年の中でも大きなイベントで、入所者
や通所者の皆様に喜んでいただけるよう、厨房職員一同
献立の内容や盛り付けなどを考えています。中でも
茶碗蒸しは好評で、今年もおいしいという言葉
をいただきました。

入所者の皆様にとって食事は一番の楽しみだと
思いますので、月に一、二度ではありますが、行事食で
普段と違う雰囲気を味わっていただければ嬉しいです。

管理栄養士 小山内 麻美



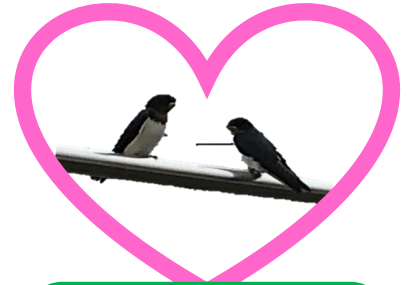
介護老人保健施設 ふじ苑

看護学校を卒業後25年間病院勤務をしてきました。内科、外科、放射線科、療養の病棟で働き、高齢者と接する機会が多く高齢者のお役に立ちたいと思い、介護支援専門員の資格も取得しました。

この度ふじ苑とご縁があり昨年の6月からお世話になっています。初めは入所者様の顔と名前を覚えるのに苦労しました。

今は日々の業務に追われ、一人一人の入所者様とゆっくりお話をしたり携わることが出来ていないように感じていますが、自分に余裕が出来、もっと入所者様と関わりが持てるよう頑張りたいと思いますので、よろしくお願い致します。

准看護師 榮田 恭子



中庭への珍客



高校生職場体験

入所者様の作品



ふじ苑では今現在、新型コロナウイルスの感染者も無く、入所者様も少しずつではありますがご家族との面会も出来るようになってきています。

コロナ前と同様とはいかないながらも、8月には苑外行事にて革秀寺へ蓮の花を見にドライブを行うことができました。今後も色々な行事が控えています。入所者様に楽しんで参加して頂ける事が何より嬉しいです。

私達介護及び他部署含め「1ケア1手洗い」を徹底し、感染予防に努めています。これから寒くなり、風邪やインフルエンザ等流行してくる時期でもあります。個人での感染予防対策も油断せず、施設内へ持ち込まないよう努力を継続していきたいと思っております。

これからも入所者様が安心・安全に生活して頂けるよう努めて参ります。



介護福祉士 木村 佑



私達職員は、マスクを着用して業務を行っております。ただ、職員採用の面接時はパーテーションを使用しマスクを外して頂いて実施しております。限られた時間の中で相手を如何に察知出来るか、この質問に対し、どういう表情をするか。目の動き、口元、振る舞い等で発する言葉以上に、その人を感じ取っていき、空気感を重視しながら面接する側も驕らず、研ぎ澄ます瞬間を積み重ねていきます。

いかなる人も完璧ではありません。だからこそ互いが補完し合い、認め合い、許し合い、尊重し合い人間関係を築いていきたい。焦らずに・・・

遡れば、誰でも新人職員経験者です。数ある施設から「ふじ苑」を選んで頂いた事、同志として日々を共有できる事に感謝していければ・・・。

今年度の施設目標は、「声掛け」です。一日一日意識できるよう名札に印字しております。

声を掛け合う事で他職種連携が生まれ、マスク下に笑顔が生まれ、心に余裕が生まれ、利用者様にも連鎖しサービス向上を引き寄せていき、人との関わりも円滑になります。

夏に行われた待ちに待った苑外行事！皆があっつそうな顔でしたが、職員の充実感に溢れた顔！入所者様はスッキリした笑顔！出迎えた職員も満面の笑みになり幸せな10日間でした。

職員一同、利用者様の笑顔を増やし、心地良い施設を目指していきたいと思います。



通所リハビリテーション ひまわり

9月より支援相談員としてお世話になっております。

これまでは事務員として通所に携わっていましたが、今回は直接、利用者様、御家族様、そしてケアマネジャーの方々と接していくという業務内容です。相手とのコミュニケーション、信頼関係を築くことは中々難しい事ですが、皆様のご意見を聞きながら経験を積み、新しい環境で更に成長したいと思っています。

まだまだ不慣れな事も多いですが、思いやりの気持ちを大切に利用者様のお役に立てるよう精一杯がんばりますので、どうぞよろしくお願い致します。

支援相談員 竹谷 美保子



～活動風景～



～敬老会・余興～ 職員一同による熱唱・熱演・乱れ舞い

グループホーム さくらの里

2023年「夏」！ 忘れる事が無いだろう程のしつこい暑さ。
こんなの初めてな酷暑。グループホームさくらの里ホール、夏の日差しが強い時はカーテンを閉じます。すると入居者Aさん、
「あれ～今日吹ぶいでらんだがぁ～」
職員「わ～。吹ぶいでるので、今日泊まっていぐと良いですよ」なんて会話は日常茶飯事。カーテン一枚の薄暗さを何気を感じていらっしゃる。
認知症になっても何か出来る事がうれしい感覚は、近頃行っているパズルがその一つです。みなさん日課になっています。職員のアイディアで番号がついている為、出来るという達成感が簡単に味わえます。

日常の中で一緒に洗濯物をたたんだり、体操を毎日行ったり、さくらの里ならではの、入居者の方々が出来る事を見つけることで今後も支援させて頂き、そして家族の方にも安心して頂く為に、マンパワーを発揮していきたいと思います。

介護福祉士 佐藤 和佳子



四季折々、行事やイベントを味わい尽くす！！



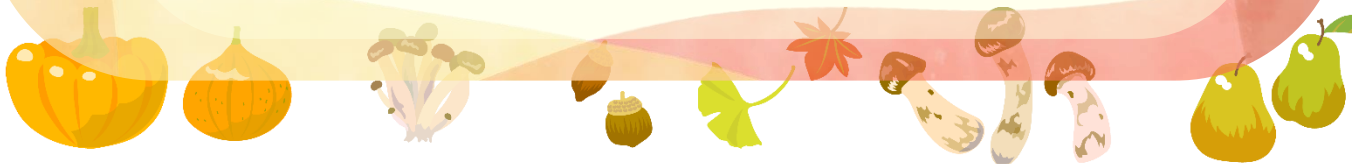
居宅介護支援事業センター ひばり

私たちケアマネジャーとは簡潔に申し上げますと「ケアプランを作成し介護保険サービスの調整を行う人」です。業務上大切なのが情報収集であり、月に最低一回は利用者様のお宅を訪問してお話を伺う他、直接支援に携わるサービス事業所との連携が欠かせません。

私は人と協力して物事を進めていく過程が好きです。協力と言うのは、誰か一人の意見を通すのではなく、それぞれの立場や考え、知見に基いた意見をすり合わせながら、より良い方向を目指していくことだと考えています。また、介護には正解があるのかわからない場面が多いです。だからこそ、より良い解を探すため、過程を大切にする必要があるのだと思っています。

介護についてお困りのことがありましたらお気軽にご相談ください。人と人が巡り合う確率は0・00004%と言われています。貴重なご縁を大切にしながら、支援させていただきたいと思います。

介護支援専門員 青木 真弓



お気軽にご相談下さい



無料体験実施中！！

●介護老人保健施設「ふじ苑」

〒036-8374 弘前市大字土堂字長瀬385-1

☎ 0172-38-5550 FAX 0172-38-5525

●通所リハビリテーション「ひまわり」

〒036-8374 弘前市大字土堂字長瀬385-1

☎ 0172-37-7705 FAX 0172-38-5525

●グループホーム「さくらの里」

〒036-8373 弘前市大字藤代字広田131-1

☎ 0172-39-2122 FAX 0172-39-2123

●居宅介護支援事業センター「ひばり」

〒036-8374 弘前市大字土堂字長瀬385-1

☎ 0172-39-2020 FAX 0172-39-2012

